

(第1回変更) 契約変更の内容

契約変更年月日	令和 5年 3月 31日
契約業者名	阪神高速技研(株)
契約業者の住所	大阪府大阪市北区中之島3-3-23 中之島ダイビル23階
業務の名称	2022年度設計基準改定等に関する資料作成業務
業務場所	
業務種別	土木設計
業務概要	打合せ 設計基準第4部の一部改定資料作成 付属構造物標準図集の改定資料作成 既設鋼床版疲労対策マニュアルの改訂資料作成 技報編集補助 CIM実施要領等の改訂及び資料作成 塗装塗替え等に関する基準類の一部改定資料作成
業務期間(自)	令和 4年 8月 3日
業務期間(至)	令和 5年 6月 26日
契約金額	13,970,000 円
変更金額	9,273,000 円 増
変更後の契約金額	23,243,000 円
変更理由	別紙のとおり

※金額は、税込みである。

## 変更契約理由書

2022年度設計基準改定等に関する資料作成業務 第1回変更

### 4. 業務内容

#### 4-3 付属構造物標準図集の改定資料作成【変更】

美装柱を有する車高制限装置（門型一体型および独立型）の標準図設計計算書は、過年度に上部構造における設計条件の見直しを行った際に、上部構造のみ整備を行っており、上部構造の見直しを踏まえた基礎部の整備ができていない。そのため、上部構造における設計条件の見直しを踏まえた基礎部の設計計算書を作成するために追加するものである。

#### 【数量】

車高制限装置基礎計算に伴う解析 0 → 100枚

#### 4-5 CIM実施要領等の改訂及び資料作成【変更】

国土交通省のCIM実施要領によると、CIMを作成することができるソフトウェアは複数あり、一定の条件を満足するデータ形式であれば互換性を持たせることができるがあるが、実際にはそのようになっていないという声もあることから、CIM実施要領等の改訂を視野に、概略設計レベルから詳細設計レベルへのモデル移行やデータ変換、詳細度の変更が円滑に実行できるかの検証を行うために追加するものである。

#### 【数量】

CIM実施を見据えた3Dモデルの構築検討 0 → 1式

#### 4-6 塗装塗替え等に関する基準類の一部改定資料作成【変更】

塗替塗装仕様のうち、環境配慮型、高耐久型および省工程型について過年度から屋外暴露試験を実施している。塗装塗替え等に関する基準類改定に際して、今後暴露試験片の追跡調査を行うことを検討している。この追跡調査の実施判断の参考とすべく、屋外暴露試験片追跡調査にかかる情報の収集および整理を本業務に追加するものである。

#### 【数量】

屋外暴露試験片追跡調査にかかる情報の収集および整理 0 → 1式

#### 4-7 技報編集補助【追加】

阪神高速道路株式会社の技報は「阪神高速グループ内各分野の貴重な成果をとりまとめ、阪神高速グループ内部及び外部に配布することは、阪神高速グループの技術情報の蓄積および対外技術広報の上で非常に有効かつ意義深いものである」という理念のもと、1981年（昭和56年）に創刊しており、今年度も第30号を発刊したところであるが、次年度も発刊するべ

く、技報（第31号）に関して、以下の編集補助を追加するものである。

**【数量】**

技報編集補助 0 → 1 式

技報編集補助（直接経費） 0 → 1 式

以上